

コード	104010108
記入日	H23.10.26

課コード	108
課名	まちづくり推進課
課長名	田本 耕一
担当者	江川 哲也

事務事業事前評価表

作成年度	平成 23 年度
------	----------

評価対象事業名称	イントラネット通信機器リプレイス事業
----------	--------------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 24 年度 ～ 平成 24 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	1	政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進	款コード	2
施策コード	104	施策名称	しまを活性化させる情報基盤づくり	項コード	1
基本事業コード	10401	基本事業名称	情報通信網等の整備	目コード	9
事務事業コード	1040101	事務事業名称	情報通信基盤構築事業費	細目コード	162
関連計画	法令・条例規則等				

計画 (PLAN)

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標			
(対象1) 通信機器	(対象指標1) 1.0式			
(対象2)	(対象指標2)			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標			
・平成15年に整備した通信機器の老朽化に伴い、イントラネットシステムの安定した通信ができなくなる恐れがあるため、通信に必要な機器類の更改を実施する。 →メトローサススイッチ →センタースイッチ →フロアスイッチ →ルータ / ファイアーウォール ・6年間リース (H24.4.1～H30.3.31) ・単年度リース料 16,484千円	(活動指標名称)	(活動指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 機器類の更改	1.0式	センタースイッチ ほか	平成24年度
	②			
	③			
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標			
・イントラネット通信のセキュリティ強化と安定稼働を目的とする。 また、イントラネットネットワーク網を活用した各種通信にも安全で容易に対応できるよう、拡張できる機能も整備する。	(成果指標名称)	(成果指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 進捗率	100%	実施事業費+ 計画事業費	平成24年度
	②			
	③			

実施 (DO)

	単位	全体計画	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度以降
		H 24 ～ H 24							
活動指標	式	1.0		1.0					
成果指標	%	100		100					
総事業費 C (A+B)	千円	102,404		102,404					
直接事業費 A	千円	98,904		98,904					
人件費 B	千円	3,500		3,500					
内訳	従事職員数	人		0.5					
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C の 財 源 内 訳	国補助金	千円							
	県補助金	千円							
	起債	千円							
	その他	千円							
一般財源	千円	102,404		102,404					

評価 (CHECK)

評価項目		内 容
1 次 評 価	事業の緊急性・必要性	平成15年に整備した通信機器については、導入後7年以上が経過し、老朽化が見られる。保守部品の生産が終了し、入手困難な部品もあることから、イントラネットシステムの安定した通信ができなくなる恐れがあり、住民サービスに多大な影響を及ぼすことが予想される。
	類似事業との関連	類似事業はない。
	費用対効果	機器更改は多額の費用を伴うが、ネットワークの安定した通信とセキュリティを高めることは、住民サービスの向上及び住民情報保護につながる。

2次評価	更改に関しては、機器の見直しが費用の抑止になる。イントラネット通信のセキュリティーや安定稼働等を図り、今後もシステムの監視を支障なく行うこと。
------	---

住民等の意見	
町の対応	

事業採択結果	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		計画どおりに事業を実施する				次年度以降に計画どおり実施する
				事業内容を見直して事業を実施する				次年度以降に計画を見直して実施する
				事業費を増額して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する				当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。